

令和7年

総務委員会

12月19日

豊明市議会

# 総務委員会会議録

令和7年12月19日

午後零時50分 開会

午後1時02分 閉会

## 1. 出席委員

委員長	鈴木智和	副委員長	こんどう のぶお
委員	いとう ひろし	委員	武谷 としお
委員	三浦桂司		
議長	近藤ひろひで		

## 2. 欠席委員

なし

## 3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	加藤健治	議事課長	深草広治
庶務担当係長	大石明美	議事担当係長	矢野佑輔

## 4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	小串真美
行政経営部長	伊藤正弘	秘書広報課長	伊藤克代
財政課長	浦倫彰		

## 5. 傍聴議員

岡島ゆみこ	青木けんじ	中堀りゅういち	浅井たかお
服部龍一	郷右近修	林ゆきひろ	鵜飼貞雄
月岡修一	一色美智子	毛受明宏	堀内ちほ
清水義昭	ふじえ真理子		

## 6. 傍聴者

なし

午後零時50分開会

○総務委員長（鈴木智和議員） ただいまより総務委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、お疲れさまでございます。

総務委員会に付託されました案件は1つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、終わります。

○総務委員長（鈴木智和議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（近藤ひろひで議員） 当委員会所管の議案がめじろ押しですので、慎重審議、よろしく願いいたします。

○総務委員長（鈴木智和議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おきください。

（市長退席をなす）

○総務委員長（鈴木智和議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされますようお願いいたします。

それでは、議案第94条、令和7年度豊明市一般会計補正予算（第7号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

（94条と言ったね。94号の声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） すみません。ちょっと訂正します。

議案第94号 令和7年度豊明市一般会計補正予算（第7号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

深草議事課長。

○議事課長（深草広治君） それでは、議案第94号 令和7年度豊明市一般会計補正予算（第7号）のうち、議事課所管分につきまして御説明いたします。

補正予算書の5ページを御覧ください。

1款1項1目 議会費で、議会人件費79万5,000円の増額です。これは、当初予算積算時の職員の仮定配置からの変更により、本年度末までの給料等の支払いに不足が見込まれますことから、増額補正をお願いするものでございます。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（鈴木智和議員） 浦財政課長。

○財政課長（浦 倫彰君） 続きまして、財政課所管部分を説明いたします。

4ページをお願いいたします。

4ページ下段の繰越金、前年度繰越金79万5,000円は、このたびの補正予算の一般財源となるものでございます。

以上で説明を終わります。

○総務委員長（鈴木智和議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑につきましてはページ数を示してからお願いいたします。

質疑のある方は挙手を願います。

副委員長。

○こんどうのぶお委員 議場の答弁で、今回これが1人分相当ということで、期間が1月、2月、3月ですか。これは、1人分相当、1人増員になるということなんですか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

伊藤課長。

○秘書広報課長（伊藤克代君） 今回のこの議会で可決いただきましたら増員させていただきたいと思っております。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） 副委員長。

○こんどうのぶお委員 それは、1人増員はいつ、これ、決まったものなののでしょうか、この人事。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

伊藤部長。

○行政経営部長（伊藤正弘君） 本会議場でも申し上げましたが、人員配置の絡みは議決がないとそもそもいけないというふうに考えておりますので、そういう意味では、その関係に関連することについて、議決をもってお答えができる状態になるという事実はございますので、その前提はまず御理解をいただきたいというふうに思います。

あと、人員に関することについては常日頃から、議論、検討をさせていただいておりますということでございますので、その要因が生じる時点がいつかということで申し上げますと、12月議会が始まっている中で、最終的にはこの補正予算の市長査定が12月8日に行われていますので、ここで最終的に手続上確定しているということで御理解いただければと思います。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

副委員長。

○こんどうのぶお委員 これ、内容が分からないと議決ができないと思うんですけど、これ、10月に人事異動が議事課はありました。それからの残業が多いとか、そういった状況だったんでしょうか。

○総務委員長（鈴木智和議員） お答えできますか。

伊藤部長。

○行政経営部長（伊藤正弘君） 先ほど申し上げたように、各所属についての体制について常日頃から議論をさせていただいております。議会人件費のところにおいても、非常に業務が過多であるという認識がございまして、これは、全体のリソースに限りがありますのでなかなか、10月にも確かに人事的な配置がございましたが、それ以前から、さらにもう少し足りていないという認識は、実際にはございました。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） 副委員長。

○こんどうのぶお委員 ということで、10月に異動した、そのときの配置人員の計画が悪かったという、そういったことになるんですか。どんな計画だったんですか、10月の異動のときに。

○総務委員長（鈴木智和議員） 伊藤部長。

○行政経営部長（伊藤正弘君） 10月異動は全体的に行われております。そこにおいては最適な形で取らせていただいております。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

いとう委員。

○いとうひろし委員 79万5,000円は、1月、2月、3月の手当ですよね、要するにね、年度内の。4月からは通常の予算配分になってくるんでしょうか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

伊藤課長。

○秘書広報課長（伊藤克代君） ここで、この議会で議決いただきまして人員が配置できたとして、年度末までに足りない分ということで金額を上げさせていただいております。4月以降につきましては、また新年度の予算になりますので、それを加味した状態で金額を上げさせていただきたいと思っております。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） 三浦委員。

○三浦桂司委員 ちょっと確認なんですけども、人の名前は言えないのはもちろん分かりますけども、ちょっと確認なんですけども、事情に応じて1名増員の人件費の3か月分と捉えればよろしいですか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 伊藤課長。

○秘書広報課長（伊藤克代君） 今回上げさせていただいた金額が1名3か月分ということではなくって、1名増やした場合に、もともと議会人件費で予算計上されている分があって、3月末までの支出見込みを比較して、足りない分をここで上げさせていただいたという形になります。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

議長。

○議長（近藤ひろひで議員） 今のお答えは、要は、議会費としてある費用の中で、例えば増員をした場合に、足らなくなるであろうと、だから、これが3か月分の1名補充されたときの給料ということではなく、不足するだろうという金額で提示されているということよろしいですか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

伊藤課長。

○秘書広報課長（伊藤克代君） おっしゃるとおりです。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

議長。

○議長（近藤ひろひで議員） タイミング的に、12月の閉会日に出されたというのが、答弁で1月から3月までという答弁をされていまして、予算の見込みがないのにそういう人事の配置ができないので、あらかじめ予算を請求すると。ということは、通常、議案とちょっと離れてしまうかもしれませんが、3月で予算を私たちが審議します、4月1日からの人件費にそれが充たるとということと同じような意味合いで捉えればいいですか。

○総務委員長（鈴木智和議員） 御答弁願います。

伊藤課長。

○秘書広報課長（伊藤克代君） おっしゃるとおりでございます。

以上です。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

副委員長。

○こんどうのぶお委員 これ、ちょっとよく分からん部分もあるんですけど、人事配置とか、そういった計画性が少ないような気がしています。

議事課は議会運営のサポートが職務です。今後このようなことが起こらないように計画的に配置するということを忠告して今回は賛成といたします。

○総務委員長（鈴木智和議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第94号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第94号のうち、本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○総務委員長（鈴木智和議員） ありがとうございます。

委員会報告書につきましては、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。

これにて総務委員会を閉会いたします。

午後1時2分閉会

豊明市議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する。

総務委員会

委員長